

竹中千絵さんからのメッセージ



この度、クロイツァー賞という、とても名誉ある賞を頂き、大変光栄に思っております。

またそれと同時に、クロイツァー先生の偉大な功績と、そのご遺志を継がれようとする門下生の方々の熱い想いを知り、クロイツァー賞が長い月日の中で大切にされてきた、伝統的で素晴らしい賞であることを再確認致しました。

私は、直接クロイツァー先生のご指導を受けてはいませんが、今回この賞を頂いたことで先生の恩恵を賜わり、僭越ながら先生と繋がっているのだと、ご縁を感じて

おります。

そして、この度出演させていただく演奏会で、自分なりの演奏をすることで、今後のクロイツァー記念会の発展に、少しでも貢献することができたら幸いです。

今回弾かせていただく、シューマンの《交響的練習曲》は、院の修了試験、ならびにクロイツァー賞選抜オーディションで演奏した、とても思い入れのある曲です。それぞれの短い練習曲のキャラクターを捉えて弾くのは、私に比較的合っているし、勉強になるのではという理由で、主科担任でもあるエレナ・アシュケナーズ先生と相談し、この曲に決めました。

昨年9月の後半から譜読みを始め、12月の前半には修了試験があるという、自分にとっては絶望的なほど短い練習期間で、一体どうなることかと心配していましたが、エレナ先生の熱意あるご指導で、無事試験までに間に合わせることができました。

この試験の時のみならず、エレナ先生はいつでも生徒の音楽的成長を第一にお考えになり、厳しくも温かくご指導下さります。本当に感謝の気持ちで一杯です。

院はもう卒業してしまいましたが、エレナ先生の下でもっと多くのことを吸収したいという思いから、今もエレナ先生にご指導いただいております。そして自分が吸収したことを、今度は後進の指導にも生かしていければと思っております。

竹中千絵

竹中千絵さんのブログ <http://ameblo.jp/golden-walnut/>



エレナ・アシュケナージ先生とのレッスン風景

竹中千絵（たけなか ちえ）… 武蔵野音楽大学

武蔵野音楽大学ヴィルトゥオーソ学科を経て、2012年同大学院ヴィルトゥオーソコース修了。修了時にクロイツァー賞受賞。2001年第12回栃木県ピアノコンクール大賞。2003年第8回コンセール・マロニエ21第3位。2007年ロゼピアノコンクール2007一般の部第1位及び富士市文化振興財団賞。2008年第3回東京芸術センター記念ピアノコンクール入選。第2回横浜国際ピアノコンクール特別賞・ウスタリアピアノ賞。2009年東京、神戸にてリサイタル開催。またソリストとして、武蔵野音楽大学管弦楽団の国内及びハンガリー公演にて共演。2010年第15回ペトロフピアノコンクール第1位。これまでに仲山笑子、多美智子、エレナ・アシュケナージの各氏に師事。